

地域農業活性化のため、 農畜産物の販売に力を入れています。



JA新潟みらいでは、『元気あふれる地域農業の活性化と次世代につなぐ農業づくり』を目指し、「農業所得の増大」を図るため、農畜産物販売力の強化に取り組んでいます。



○「ル レクチエ ウォーター」好評発売中！

この商品はJAと新潟市南区役所、白根果樹活性化プロジェクトチームが共同で開発しました。原料は白根地区産に限定し、西洋梨「ル レクチエ」約10トンを使用して商品化しました。今までの西洋梨を使用した商品は主に県内産ということで白根地区限定ではありましたが、記載の通り地元の「ル レクチエ」限定使用のため、白根地区生産者にとっての独自商品が完成しました。

当商品は、「ファーマーズ・マーケット いっぺこ〜と」、各グリーンセンター（しろね南、しろね北、五泉、亀田、横越、阿賀、西）で販売しております。ぜひご賞味ください。



▲好評発売中の「ル レクチエ ウォーター」



○米のトップセールス実施中！

今年度は、米の販売力強化のため、梨本会長を中心にトップセールスを関東2回、関西1回、北海道1回の計4回計画しています。既に5月、6月で関東方面の全農関連業者に向けて2度のセールス訪問を実施しました。

JA側からは作付け動向や品種情報、稲の生育状況などの産地情報を提供するとともに、市場がどのような米を求めているのか需要の把握に努めました。また、米卸業者からは、「今後各産地の新品種が本格的に販売されるが、まずは地元での消費が大切で、生産県で実績を積んで定着したものから粘り強く全国展開をした方が良い」との意見や「コシヒカリ一辺倒でなくBランク米をはじめとした需要のある業務用米を増産してほしい」などの要望をいただきました。



▲木徳神種（米卸業者）でのトップセールス



▲エコーブ関東の売り場

皆さまから

「JAはよくやっている」
「JAは良い方向に変わってきた」

とっていただけるように、
JA新潟みらいは自己改革に取り組めます。

今回発売された「ル レクチエウォーター」のように、関係機関や関係部署と連携を図り、皆さまから目に見える販売を心掛けています。さらに、情報の発信、販促活動などを行って、管内園芸畜産物の生産者所得向上を目指して活動していきます。



園芸畜産販売課 課長
吉田 忠裕

園芸畜産販売課から



獅子座

7/23 - 8/22

全体運 | 面倒見の良さを発揮すれば、円滑な人間関係が築けそう。快く身近な人をフォローして。気分転換には温泉が◎
健康運 | 極端な健康法は厳禁。自然な生活が一番 | 幸運の食べ物 | ウナギ